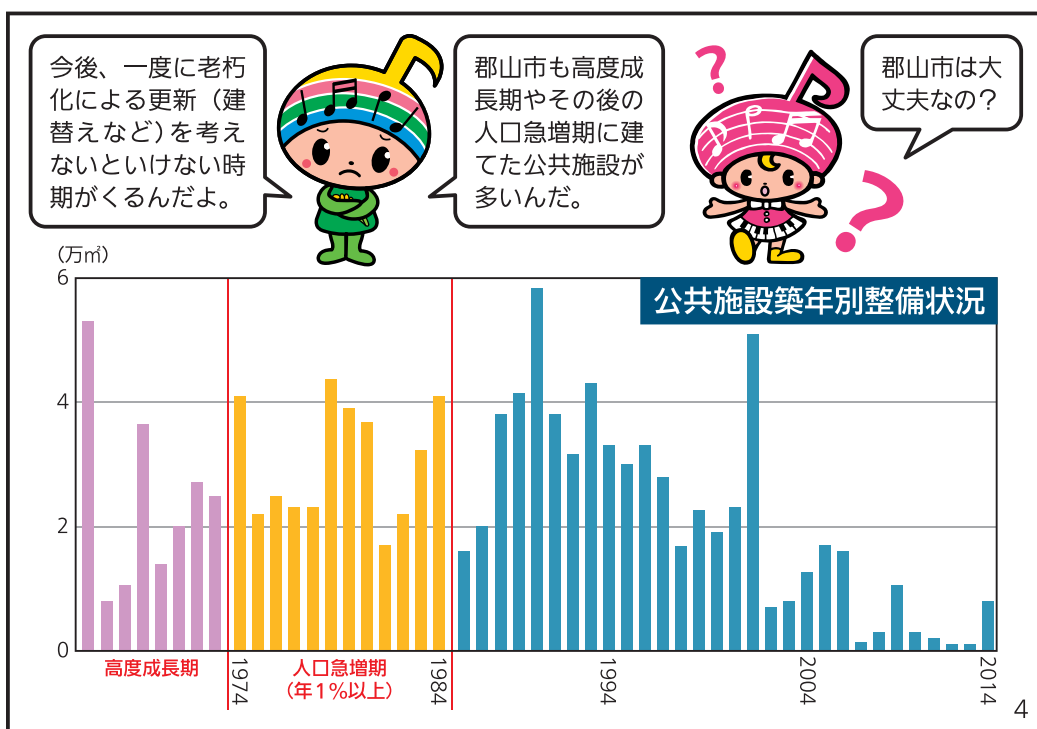


# 郡山市の公共施設はどうなるの？



がくとくんの妹  
おんぷちゃん

郡山市イメージキャラクター  
がくとくん



さらに、建物以外にもみんなが生活の中で使っている水道や下水道、公園や道路・橋梁など、たくさんのインフラ施設もあるんだ。



7

### 施設類型別建物保有量(公共施設)

施設類型	施設数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設類型	施設数	延床面積(m <sup>2</sup> )
集会施設	146	97,732	福祉・医療施設	8	16,359
歴史・シンボル施設	11	5,218	庁舎等	21	37,218
図書館	17	11,395	防災施設	194	11,261
スポーツ施設	43	57,957	市営住宅	41	239,975
集客施設	18	47,885	清掃関係施設	6	46,085
学 校	89	478,227	公衆便所	29	479
保育所	25	16,162	その他施設	49	93,356
放課後児童クラブ等	36	1,271	普通財産等	-	20,629
子育て施設	10	6,051	<b>合 計</b>	<b>743</b>	<b>1,187,260</b>

(注)普通財産等とは、行政目的以外の建物です(例:廃校など)。

郡山市にはこれだけの施設があるんだ。更新時期になってから考えたら大変なことになるよ。

詳しくは郡山市公共施設白書をみてね



6

さらにさらに、少子高齢化で施設需要も変化して、施設の改修費用も増加してしまうんだ。

サービスの見直しを含めた検討が必要だね。



9

さらに問題なのが、人口減少や高齢者の増加により、市税等の収入が減少し、社会保障費などが増加しているんだ。

ほんと！こんなにたくさんの施設があると、施設を維持するだけでもたくさん費用がかかるわね。



8

じゃあ、これからすればいいの？



11

どひゃー。それは大変！



10

公共施設等はみんなのものだから、課題を共有しながらみんなで考えていかなければならないわね。



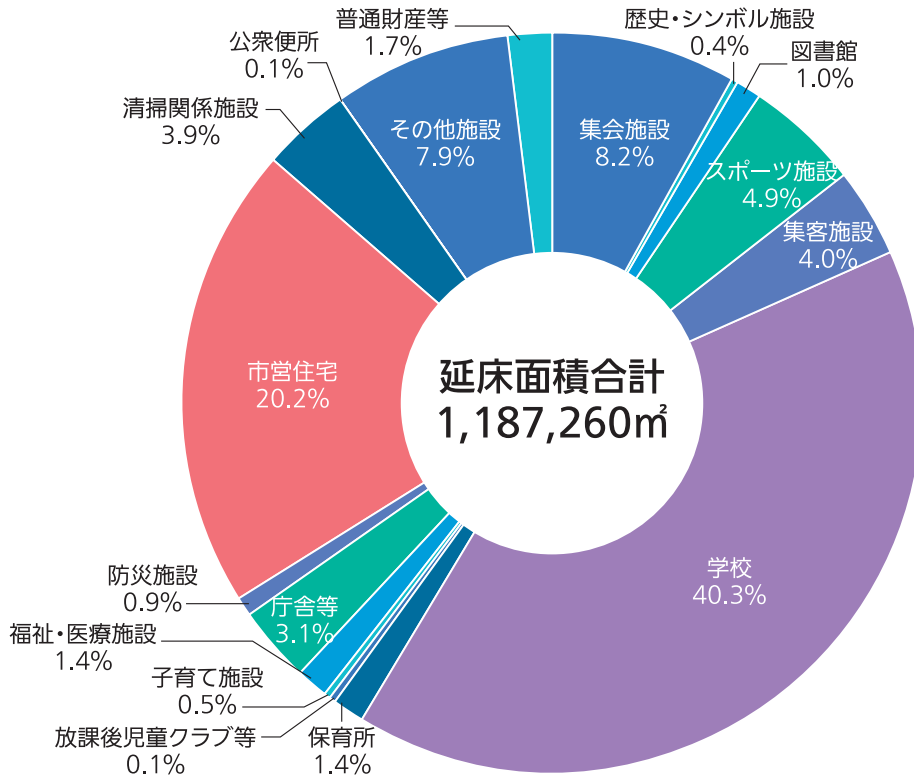
郡山市では、これらの問題に取り組んでいくため、「郡山市公共施設等総合管理計画」を策定して、公共施設等の今後のあり方を考えていくんだ。

12

# 郡山市の現状と課題

## ▼公共施設の約60.5%が学校と市営住宅です。

### ▼施設類型別建物保有割合(公共施設分)

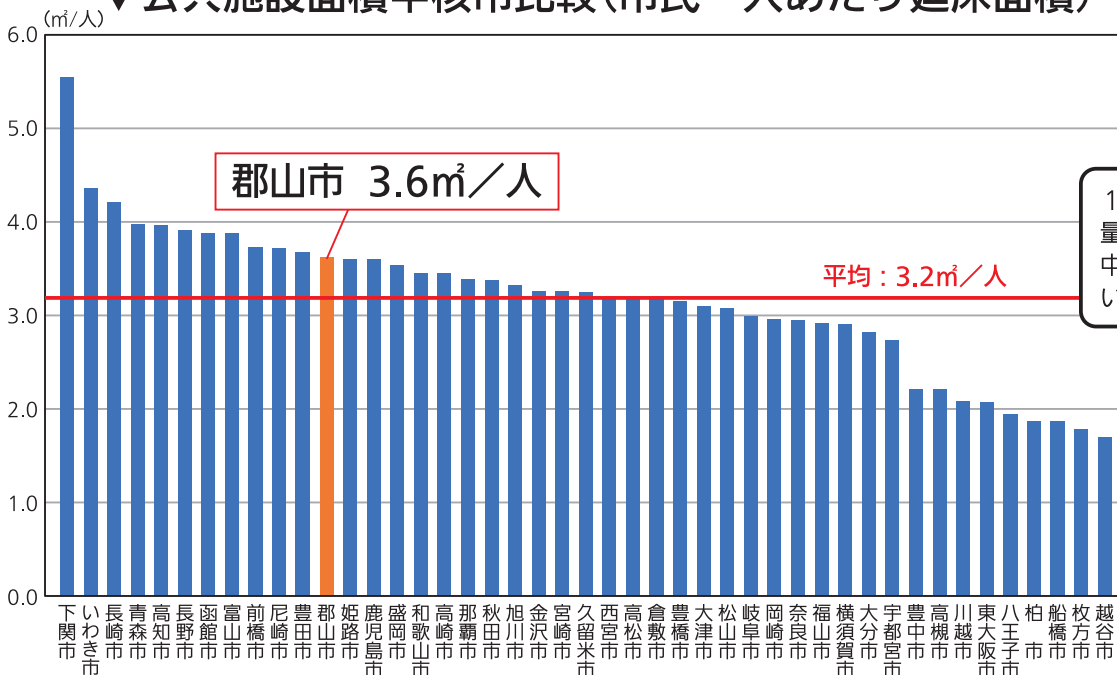


学校と市営住宅の割合が多いのは、全国的に同じ状況なんだよ。



## ▼公共施設は全国平均より多い保有量です。

### ▼公共施設面積中核市比較(市民一人あたり延床面積)



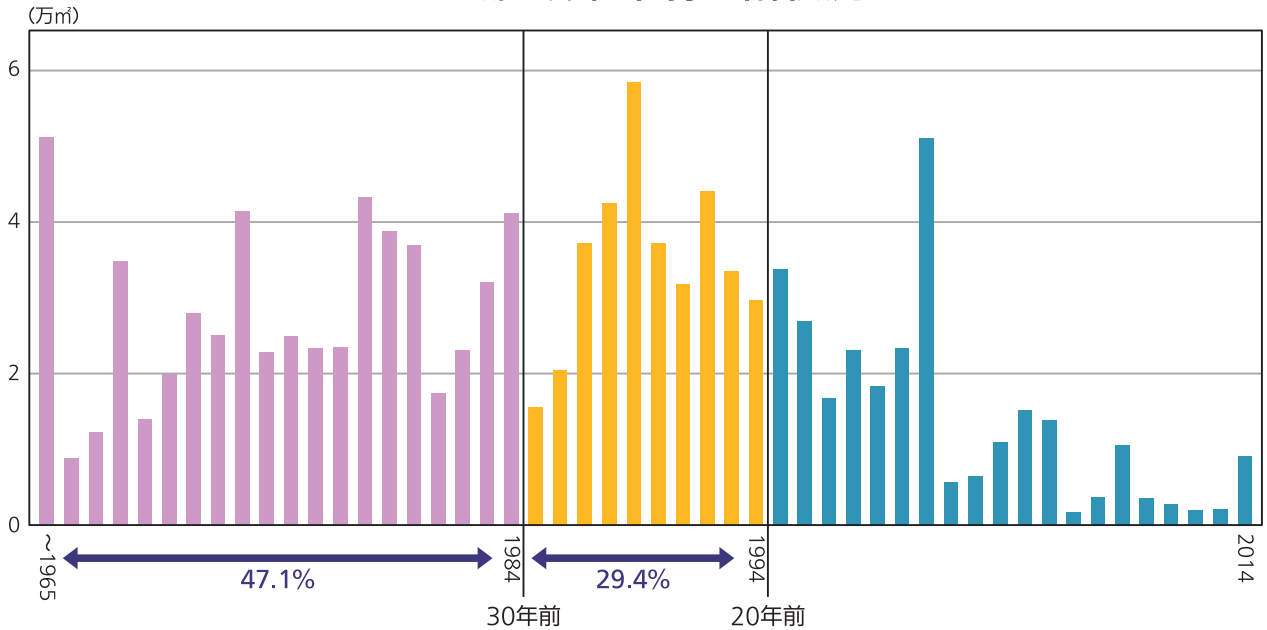
1人あたりの保有量は中核市45市の中でも12番目に多いんだって。



(注1) 郡山市のデータは2015年3月31日現在(以下同じ)  
 (注2) 他市データは平成25年度公共施設状況調査(2014年3月31日現在)による。  
 (注3) 市民一人あたり面積は、行政財産(公共用に使用される財産)が対象

▼老朽化が着実に進んでいます。

▼公共施設築年別整備状況

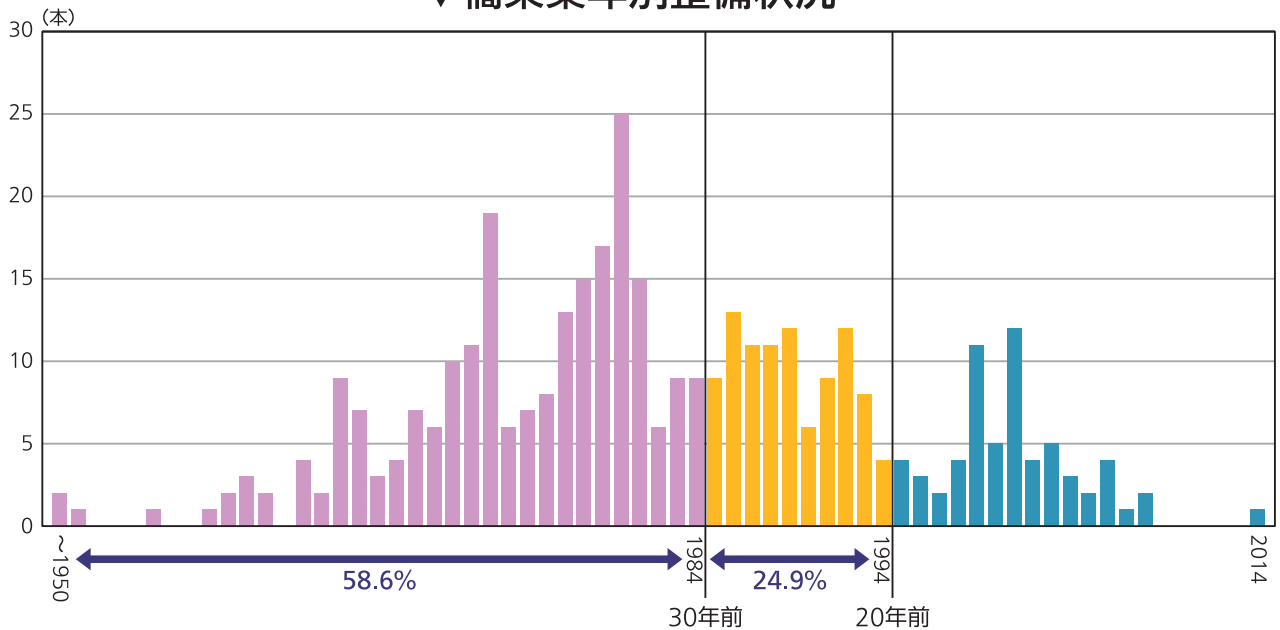


公共施設だけでなく、公園、上下水道、橋梁などのインフラ施設の建物も老朽化が進んでいるよ。今は大丈夫でも将来が心配だね。



大規模改修の検討対象になる築30年以上の公共施設は47.1%もあるのね。10年後には76.5%になっちゃうの!?

▼橋梁築年別整備状況

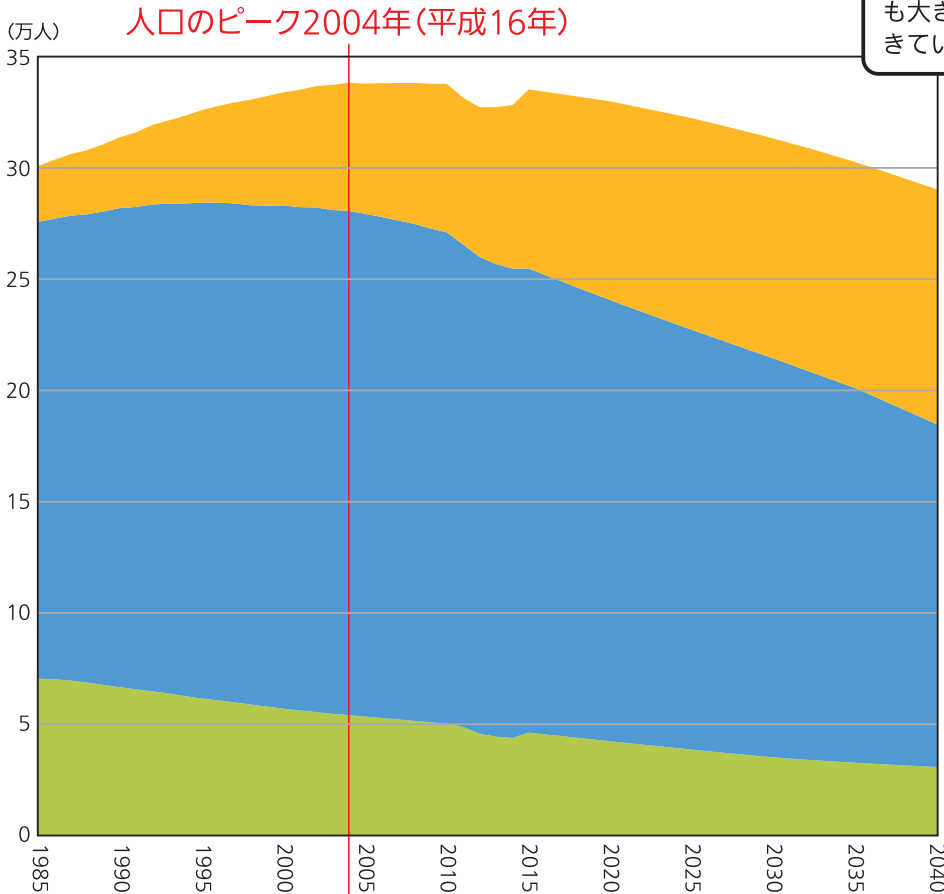


(注1) 橋梁築年別整備状況は、全ての橋梁・トンネル812本のうち、築年が判明している382本の状況

# 郡山市の現状と課題

## ▼少子高齢化が進んでいます。

### ▼郡山市の人口推移・推計



多くの公共施設が作られた1990年代に比べて、人口も年代別人口割合も大きく変わってきているね。



ピーク時(2004年)と2040年の比較

- 老年人口 (65歳以上)**  
**86.3%の増加**
- 生産年齢人口 (15~64歳)**  
**31.1%の減少**
- 年少人口 (14歳以下)**  
**42.2%の減少**

(注1) 国のワークシート(国立社会保障・人口問題研究所による推計方法に準拠)に基づき、コーホート要因法により推計

高齢化が進むと…

◎納税対象者が少なくなり、市の収入が少なくなります。

◎福祉や医療にかかるお金が多くなります。

つまり…

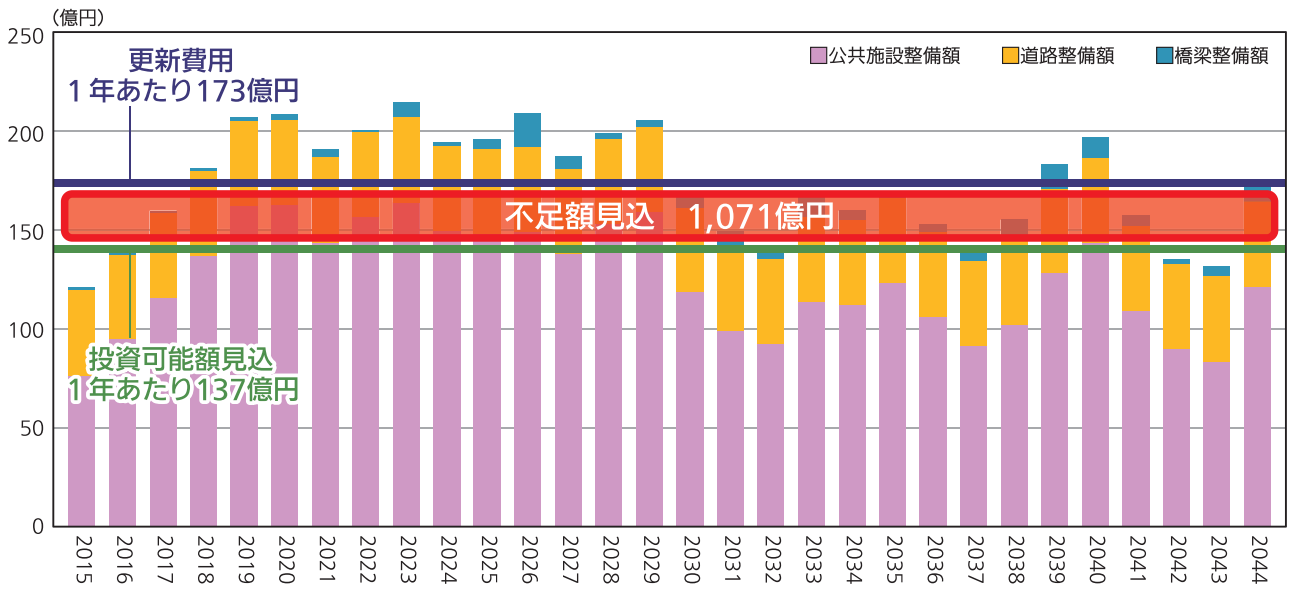
**これから施設にかけることのできるお金は少なくなります。**

施設をつくったときと年代別人口割合が違うから、施設のニーズも大きく変わってきているよね…



▼今ある施設を全て維持するには、30年間で5,193億円(年平均173億円)必要です。(普通会計分)

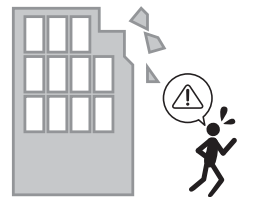
今後30年間の 更新費用総額:5,193億円 投資可能額見込:4,122億円



このままでは、1,071億円足りません。



ええっ  
そのままにしておいたら施設を安心して利用できなくなっちゃう!  
どうしよう??



このままじゃ本当に必要な施設も安全に維持できない。  
新しく必要になる施設も建てられないよ。



# 公共施設等に関する基本方針

必要な施設の安全性を確保し、より良いかたちで未来の子ども達へ引き継ぐことを目指して、今後30年間の公共施設等をマネジメントの基本的考え方を

## 「郡山市公共施設等総合管理計画」

としてまとめました。

この計画により更新費用を縮減し、必要な施設の改修・建替費用を確保していきます。

未来の子ども達にできるだけ良いかたちで施設を残してあげたいよね。



## 方針の主な内容

### ▼ 安全確保

引き続き  
安全・安心に施設を  
利用できるようにします。

利用見込みのない施設は、維持だけでお金がかかるし、近隣の安全にも影響があるよ。早めに処分しよう。



#### ① 安全確保の実施方針

高い危険性が確認された施設は、速やかに必要な措置を講じます。

また、利用見込みのない施設は早期に処分等を行います。

#### ② 耐震化の実施方針

避難施設やライフラインに直結する施設など、施設崩壊が人命に至る重大事故に発展する可能性が高い施設から優先的に、かつ効率的・効果的に耐震化を進めます。

▼耐震化工事の例(建物)





## ▼ 総量縮減など

### 施設の全体量やコストを縮減します。

#### ① 維持管理・修繕・改修・更新等の実施方針

- ◎ 計画的に修繕・改修を行い、省エネ、市民協働等により効率的に維持管理します。
- ◎ 公共施設の建替は必要な部分のみとし、現状と同等以下の規模とします。
- ◎ 民間資金やノウハウを活用し、コスト縮減や質の高いサービス提供を目指します。

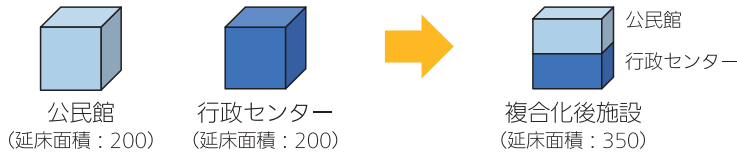
#### ② 最適化の実施方針

施設のあり方を見直し、市民サービスを維持しながら、他自治体や民間と連携し、「複合化」「多機能化」などによる総量の縮減を図り、施設を有効活用します。

#### 複合化 って？

複数の種類の施設を1つの建物の中に入居させ、これらの施設の機能を有した施設を整備することです。

重複する機能を統合できるので、サービスを維持したまま、施設の面積の縮減を図ることができます。



ふれあいセンターなど既に実施している施設もあるね。今後は色々な施設で実施を検討するよ。

#### 多機能化 って？

新しいサービスが必要になったり、利用者の少ない施設を廃止するときに、そのサービスや施設の機能を他の既存の施設に持たせることで、施設の面積を増やさずに、サービスの向上・維持を図ることができます。



#### ③ 地区の特性に配慮した実施方針

利用状況や将来の人口構造変化に配慮しつつ、施設の最適化を検討します。

**総量縮減等による更新費用の削減目標値：170億円**  
(公共施設延床面積：4.5%相当)



計画期間は30年だけど、社会情勢の変化や災害等による建物長寿命化への影響も考えられるから、**総量縮減等は10年間での達成を目標とするよ。**



## ▼ 長寿命化

### 必要な施設は、大切に長く使います。

#### ① 点検診断等の実施方針

点検診断等項目を定めて確実に実施し、施設の状態を適切に把握します。

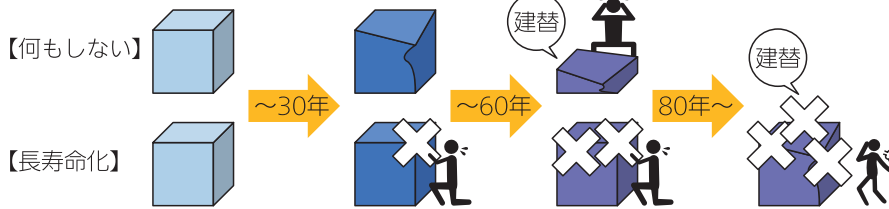
#### ② 長寿命化の実施方針

適切な時期に改修を行い、構造的な限界まで寿命を伸ばし、同じ施設を長く使うことで、施設全体にかかるコストを縮減します。

新しいキレイな施設もいいけど今あるものを大事に使ううね。

#### 長寿命化って？

施設が壊れてから直すのではなく、点検診断等の結果をもとに早めに手を打つことで、なるべく施設を長持ちさせます。計画的な修繕や改修で、もともと60年以内で建替え時期を迎える施設も80年以上使うことができます。

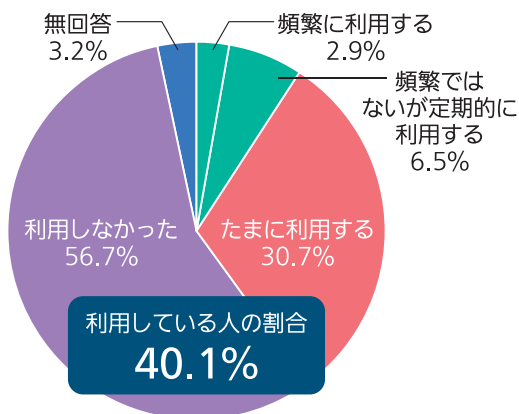


長寿命化による更新費用の削減目標値：901億円

## 市民アンケート結果

施設の利用状況や公共施設に関する意識等を調査するため、平成27年1～3月、20歳以上の郡山市民5,000名を対象に、アンケートを実施しました。(回答率37.8%)

#### ▼ 公共施設利用者の利用状況(全体平均)



#### ▼ 公共施設維持管理のために取り組むべき方策(上位5位)

- 第1位 省エネ等によるコストの削減 (79.0%)
- 第2位 耐震化、長寿命化 (78.8%)
- 第3位 売却、貸付などの資産活用 (77.3%)
- 第4位 利用状況等を踏まえた施設総量の縮減 (74.9%)
- 第5位 他自治体等と共同設置・運営 (70.9%)

## ◆平成29年度を目標に個別計画を策定します。

具体的な計画は、施設のあり方、役割などをもとに検討する必要があります。

公共施設等総合管理計画策定後、市民の皆さんのご意見を聴きながら、施設類型ごとに個別計画を検討・策定していく予定です。

### 【公共施設（16類型）】

<b>集会施設</b> 市民等へ貸館を提供する建物にある施設 公民館、消防センター、男女共同参画センター、労働福祉会館など	<b>歴史・シンボル施設</b> 歴史的価値のある施設 公会堂、開成館など	<b>図書館</b> 図書などの資料を収集・閲覧する施設 中央図書館、図書館分館など				
<b>スポーツ施設</b> 運動、スポーツに使用する施設 総合体育館、開成山野球場、スポーツ広場など	<b>集客施設</b> 市内外から集客を図る施設 市民文化センター、高篠山森林公園、ユラックス熱海など	<b>学校</b> 義務教育を行う施設 小学校、小学校分校、中学校				
<b>保育所</b> 児童等を預かり保育する施設 保育所	<b>放課後児童クラブ等</b> 児童の居場所等を確保するための施設 放課後児童クラブなど	<b>子育て施設</b> 育児支援のための施設 こども総合支援センター、地域子育て支援センター、少年センターなど			<b>福祉・医療施設</b> 民間競合施設を除く福祉施設・医療施設 緑豊園、医療介護病院など	<b>庁舎等</b> 行政サービスを提供する施設 市役所、行政センター、連絡所、市民サービスセンター
<b>防災施設</b> 防災機能を高めるための施設 消防団車庫詰所、水防センター、防災倉庫	<b>市営住宅</b> 低所得者の住宅確保のための施設 市営住宅	<b>清掃関係施設</b> ごみ処理を行う施設 クリーンセンター、埋立処分場			<b>公衆便所</b> 一般に開放される共用便所 公衆便所、観光地公衆便所	<b>その他施設</b> その他の施設 保健所、東山霊園、食肉衛生検査所、デイ・サービスセンター、駐車場など

### 【インフラ施設（4類型）】

<b>公園</b> 市民の休息などのための施設 都市公園（カルチャーパーク以外）、ちびっ子広場、親水広場など	<b>水道施設</b> 飲用水を供給する施設 上水道、簡易水道（浄水場、ポンプ場、管路を含む）など	<b>下水道施設</b> 汚水や雨水を処理する施設 下水道、農業集落排水（浄化センター、ポンプ場、管路を含む）など	<b>道路・橋梁</b> 人や車両が通行するための施設 市道、農道、林道、橋梁、トンネル、配水ポンプ施設など
--	---	---	--

## ◆施設の有効活用に取り組みます。

利用しない施設や施設の余剰スペースなどの貸付による財源確保や、国・県・近隣自治体と連携した公共施設の相互利用などに取り組みます。



## Q & A



**Q1** 計画期間はなんで30年なの？長すぎないかしら？

将来の施設の更新費用や人口減少を踏まえた中長期的A1な検討が必要だから、30年間としているんだ。  
もちろん、社会経済情勢の変化に合わせて随時見直しを行うよ。  
それから、施設の総量縮減目標は、社会状況の変化に備えて、前倒しで10年間での達成を目指しているんだ。



**Q2** どの施設も必要だから作ったんだよね…

そうだね。でも、建設から月日が経って、行政A2が施設を保有する必要性や社会情勢も変わってきたと思うよ。  
現実を踏まえて、優先すべき施設・サービスを選択して、できるだけ良いかたちで未来へ引き継ぐことが大事なんだ。  
そうしないと、未来を担う子ども達に負担を先送りしてしまうだけだからね。



**Q3** 施設を減らすと市民サービスが低下しないかしら？

代替サービスの提供や、施設の複合化・多機能化A3により、1つの施設にいろんな機能を持たせるなど工夫することで、不便にならないようにするんだ。  
施設を集約するときも、施設の利用状況を考慮しながら、利便性の高い立地を選んだり、交通手段を確保することが大切だね。



**Q4** 最終的にどんな市になっていくの？

ムリ・ムダを省いて、将来にわたって、安全・A4安心なサービスを提供しつづけるんだ。  
施設を単純に減らすことが目的ではないんだよ。



〇〇年後

ほんと。  
あのとき、みんなで公共施設等のあり方について考えて真剣に取り組んだから、こんなに暮らしやすいまちになったのね。



負担も少なく、みんな楽しそうに生活しているね。

13

## お問合せ

### ○公共施設等総合管理計画や

公共施設白書が見たい・欲しい



ウェブサイトで公開しているよ！  
「公共施設等総合管理計画」や「公共施設白書」で検索してね。  
市政情報センター（市役所西庁舎1階）で配布もしているよ。

### ○公共施設問題について詳しく聞きたい・意見を言いたい

みんなで勉強したいときは出前講座（10名以上）も利用できるよ！  
くわしくは下記の「お問合せ先」まで連絡してね。



私たちの大事な資産をどう管理していくか、みんなで考えていこうね。

【お問合せ先】 郡山市 財務部 公有資産マネジメント課

住 所：〒963-8601（個別郵便番号・郵送のとき郵便番号だけで届きます）  
福島県郡山市朝日一丁目23-7

電 話：024-924-2051

FAX：024-931-3245

E-mail：kouyushisan@city.koriyama.fukushima.jp



この印刷物は、環境にやさしいFSC®認証紙と植物油インキ、UDフォントを使用しています。